



S Wonderful School

諏訪小学校

No. 9

長崎市立諏訪小学校
校長 山田 圭二

～みんなで創ろう すてきな学校～

2学期も後半に入ります

9月1日、まだまだ真夏の暑さが残る中で始業式を迎えた令和3年度2学期でしたが、今週で10月も終わり、いよいよ後半に入ります。



10月中旬までは、気温が30度を超える日が続き、一体いつまで夏が続くのだろうと思っていましたが、10月中旬から急に秋の気配が強まり、校庭のあかぎの木も、少し色づいてきました。

一方、新型コロナウイルスの感染につきましては9月中旬以降、全国的に減少傾向が加速し、長崎県においても10月6日からは、感染段階がステージ1となりました。学校の教育活動においても少しずつ制限が解除され、可能な活動がずいぶん増えてきました。

しかし、本校では9月下旬に保護者や地域の皆様に大変ご心配をおかけする状況が発生したこともあり、休み時間のマスク着用や無言移動など、現在も基本的な感染対策を継続しながら、日々の教育活動を行っています。

2学期後半も、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

初めての二次避難訓練

2学期になり、本年度2度目の避難訓練を実施しました。本校では、毎年、学期ごとに3回の避難訓練を行っていますが、そのうちの1回は、「不審者対策」と「地震・津波」を想定した訓練を隔年で実施することとしており、今年度は「地震・津波」を想定した避難訓練を実施しました。

通常は運動場までの避難なのですが、本校は津波や洪水の際の二次避難場所として高台にある大音寺を指定しています。そこで、今回は実際に大音寺まで行く二次避難の訓練も行いました。

東日本大震災の時には高台への避難が遅れて大きな被害にあった学校がありました。私からは、その話とともに、自分で考えて判断し行動することの大切さも話しました。



今から約40年前には、この地でも長崎大水害により大きな被害が出ました。これからの予測困難な時代を生きる子どもたちにとって、この経験を是非大切にしてもらいたいと思います。

本校の学力の状況は？

昨年度は新型コロナの影響で中止された「全国学力・学習状況調査」ですが、今年度は5月末に6年生を対象に実施されました。

その結果が9月に公表されましたが、長崎県の小学生の状況は残念ながら国語、算数いずれも全国平均を下回っていました。

さて、本校の結果は？と申しますと、国語、算数いずれも、長崎県だけではなく全国平均をも大きく上回っており、素晴らしい状況でした。また、同時に実施された5年生の「県学力調査」、4年生・3年生の「市学力調査」の結果も、すべて市・県・国の平均を上回っており、大変うれしく思っています。

私は、本校の高い学力の要因として①「子どもたちの学習への主体性」②「教職員の丁寧な授業と個別指導」③「家庭学習等への保護者の協力」の3点が挙げられると考えています。

学力調査と同時に実施された「児童質問紙」の結果でも、これらに関する項目のポイントが全国平均よりも高く、特に本県の大きな課題である「家庭等での学習時間」は全国や県平均を大きく上回っていました。

この諏訪小学校の良い状況が継続できるよう、今後、課題への改善策も立て、教職員もさらに努力していきたいと思っておりますので、保護者の皆様の変なご協力もよろしくお願いいたします。



今後の学校行事について（お知らせ）

- 1 諏訪っ子くんちフェスティバル
期 日 11月22日(月)

※本校独自の伝統行事「諏訪っ子くんちフェスティバル」については、これまで本校職員で何度も協議し、最終的に、育成会や踊り町の皆様からのご意見もいただき、稽古、本番ともマスク着用を原則とすることを条件に実施します。

- 2 授業参観・懇談会

- ・3、5年 11月29日(月)
- ・1、2年 12月 1日(水)
- ・4、6年 12月 3日(金)

※9月に予定していました保護者の皆様の親睦を深める「ファミリープログラム」も計画していますので、楽しみにお待ちいただきたいと思います。